

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： ハイブリッド遺伝子変異の全貌解明に基づく次世代がん精密医療の開発
2. 研究代表者： 遠西 大輔（岡山大学 岡山大学病院 研究教授）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本研究課題は、腫瘍の細胞内外シグナルを同時に制御するドライバー遺伝子変異である「ハイブリッド遺伝子変異」の全貌解明を進め、ハイブリッド遺伝子変異を標的とした治療戦略の構築を目指すものである。フェーズ1では、最先端の解析系も立ち上げて、精力的に多くの臨床検体による解析を進めるなど、非常に厚みのある研究成果を達成した。フェーズ2では、新しい解析系を積極的に導入しながら重層的な研究を進める計画が立てられており、破壊的イノベーションを創出する基盤となる成果を挙げる事を大きく期待する。

以上